

4 開催判断の基本方針等

(1) 基本方針

イベント開催の判断に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染状況の変化や政府及び静岡県から示される各種感染防止に関する対応等の情勢を踏まえつつ、主催者がイベントの形態や規模・場所・参加者、そして内容等の特性と感染防止上の特徴を踏まえて適切に判断するものとします。

この際、施設管理者等と協力し、徹底した感染防止策を講ずる必要があります。

(2) 区分別判断基準

ア コンサート等

(ア) 裾野市内で対象となり得るイベント等

区 分	イベント等
市主催・共催のイベント	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民文化センターホール及び市内各施設等を使用した音楽コンサート 一例) : 「ももクロコンサート」(10/25) 「映画会 (11月、12月、3月)
市民等が計画する地域のイベント	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地区が開催するコンサート等 ■ 芸能プロダクション等が企画するコンサート等

(イ) イベント実施上の特性等

- コンサート等においては、チケット購入(予約)、集会等においては、参集(招待)等であるため、規模及び参加対象区分(市民・県民・全国規模)の把握が容易(可能)です。
- 規模区分等の考え方(開催施設等の屋内収容率を考慮)
 - 大声での歓声・声援等及び飲食が想定されないもの。
施設収容率上限の100%
 - 大声での歓声・声援等及び原則飲食が想定されるもの。
 - ・ 50人規模
一般的な大会議室等(約100人)の50%の収容率で設定
 - ・ 600人規模
裾野市内最大のイベント会場である市民文化センター大ホール席数が1,205席の50%の収容率で設定

イ 展示会・集会等

(ア) 裾野市内で対象となり得るイベント等

区 分	イベント等
市主催・共催のイベント	<ul style="list-style-type: none"> ■ 市民文化センターホール及び市内各施設等を使用した展示会、集会等 一例) : 「合同就職面接会」 ■ 市内各施設等を使用した各種説明会及び訓練等(防災訓練等を含む。) 一例) : 「防災訓練等」

市民等が計画する地域のイベント	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地区が開催する展示会、集会・総会、会合・会同、各種訓練等（防災訓練等を含む。） 一例）：「地区集会」、「自主防防災訓練」 ■ イベント企画企業等による展示会等 一例）：「竹あかり」
-----------------	---

(イ) イベント実施上の特性等

- 例年どおりに実施する展示会等は、実績等により規模及び参加対象（市民・県民・全国規模）の概要把握が可能です。
- 市民限定で行う集会（各種教育・訓練を含む。）は、人と人との接触機会・時間等を努めて限定する等、実施要領等の創意工夫が必要です。
- 規模区分の考え方
コンサート等に同じです。

ウ スポーツ競技（大会）等

(ア) 裾野市内で対象となり得るイベント等

区 分	イベント等
市主催・共催のイベント	<ul style="list-style-type: none"> ■ 各種スポーツ大会（競技会）等 一例）：「準高地合宿誘致」 ※ 市民体育館、運動公園等使用
市民等が計画する地域のイベント	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地区毎のスポーツ大会等 一例）：運動会、ゲートボール、パター・グラウンドゴルフ大会、バレーボール等 ■ 各種スポーツ競技連盟及びイベント企画企業等が開催するスポーツ競技、大会等 一例）：「ラリーチャレンジ」（10/25 予定） 「ハイキング」（11/21. 22. 23 予定） 「静岡県高等学校秋季野球大会」

(イ) イベント実施上の特性等

- 例年どおりに実施するスポーツ競技（大会）等は、実績等により規模の概要は把握可能ですが、競技種目により観客等の対象（市民・県民・全国規模）の把握は困難、新規の競技（大会）等の開催においても規模の把握が困難です。
- 競技種目によりプレーヤー（選手・スタッフ・審判）と観客の配置・動向は、大きく異なります。
- プレーヤー（競技者間）の感染防止は、競技主催者（協会、連盟等）の方針に基づき行ってください。 ※ 競技により、感染リスク等は異なる。
- 規模区分の考え方
100 人は、屋内競技を基準にすると、3密状態（感染リスクが高まる。）が起こる可能性が高くなる人数です。

エ お祭り等

(ア) 裾野市内で対象となり得るイベント等

区 分	イベント等
市主催・共催のイベント	<ul style="list-style-type: none"> ■ 産業祭等 一例）：「農業まつり」（12 月） 「すそのん誕生会」（2 月）
市民等が計画する地域のイベント	<ul style="list-style-type: none"> ■ 地区毎の各種祭り等 ■ 企業が行う祭・フェスタ等 一例）：「おんぱく」、「コミュニティまつり」、 「フェスタすその」、「フェスタ須山」

(イ) イベント実施上の特性等

- 例年どおりに実施するお祭り等は、実績等により規模の概要は把握可能ですが、お祭り内容により参加対象（市民・県民・全国規模）の把握は困難、新規のお祭り等の開催においては、規模も把握が困難です。
- お祭り等は、祭り内容により、いろいろな余興等があるため、それぞれ余興実施に関する要領や実行の可否の判断が必要です。また、屋台等出店による飲食が考えられますが、コロナ禍の現状においては、食べ歩き等の自粛を呼びかける必要があります。
- 規模区分の考え方
100人は、屋内開催を基準にすると、3密状態（感染リスクが高まる。）が起こる可能性が高くなる人数です。

オ 別紙第2「区分別判断基準等」

